



国際ロータリー会長 李 東建
第2730地区ガバナー 安 満 良明

2008～2009年度 国際ロータリーのテーマ **夢をかたちに**

事務局・例会場 鹿児島東急イン 会 長 右田 省二
〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F 会長エレクト 松田 泉
TEL 090-5295-2736 幹 事 国師 博久
FAX 099-251-5290 編 集 会報・広報委員会
例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/swrc/>

Vol. 13-37

第564回例会 平成21年4月9日(木) プログラム「会報・広報委員会担当」

前回第563回例会[3月26日(木)]の報告 於：東急イン

【会長アドレス】会長 右田省二

桜の季節となりました。春は出会いの季節。別れの季節です。入社式、卒業式とめまぐるしく環境が変わる季節です。昨日市内某所で高校の同級生と飲み方をしました。そこで、白熱した討論になったのは、いつ卒業したかでした。2月11日建国記念日だったと主張した者は、その日の卒業式に出席しなかった者がいて、その理由が親が日教組で建国記念日に抗議するためだったから記憶に残っているというものでした。3月14日だという者の根拠は卒業証書にその日が記載してあるというものでした。私などは卒業式に出た覚えはあるものの卒業証書をもった記憶がありません。いつの日か探してみたいと思います。入学から毎年10名ほどの落第や退学がいましたから、卒業するころは後がない心細い状況でしたので、卒業できるかどうかが問題でした。一緒になって遊んでいた同級生は落第してしまいました。担任に私もやり直した方がいいのではと相談したところ勉強は卒業してからでもできる。卒業しろと諭されました。そのとおりで、やる気さえあれば、その人に必要なことはどこでも、どんな状況でも勉強はできるものです。特に人生勉強は皆さんそれぞれの勉強をされたと思います。同級生の中には家庭のことで悩む者や、社会的な落第とでもいいますか、誤った道に迷い込んだ者が結構います。また一方にはこれを救える弁護士もいます。60歳の定年を迎え時間的な余裕ができるようになり、ますますもと紅顔の美少年たちの記憶力を試す話がたくさん出てきそうです。みなさんも今から準備をしておきましょう。

【会務報告】幹事 国師博久

①次回例会は4/9(木)で、例会後定例理事会を行います。4/2(木)はクラブ定款に基づき休会。

【米山奨学会寄付】3/26 池田耕夫君・中村聡君

【ニコニコBOX】

◆野元博志君

3月17日は結婚30周年を迎えました。25日は誕生日で還暦を迎えました。プレゼント有難うございました。これからも、夫婦仲良く元気で頑張りたいと思います。

◆永田優治君

本日は宜しくお願ひします。

◆西孝一君

先日3クラブ合同例会にて還暦のお祝いをして頂き、有難うございました。

《ニコニコBOX累計額 ￥320,000-》

【プログラム】会員卓話 永田優治君



本日は貴重な時間を私の卓話として設けていただいて恐縮しております。

最初にお断りしておきますが、私が脳梗塞を患った事はご存知の通りですが同時に言語障害が発症しまして、どこまで発声出来ますかやってみなければわかりません。聞きづらいところが多々あると思います。了承ください。再入会の立場としては、今まで私が入会推薦者となって入会された会員は8名です。

◎脳梗塞の発症と現在までの経過

H20年6月6日朝、突然脳梗塞に見舞われました。前日激しく泳いだ後、水分の管理不足につき発症したと思われます。歩く時の平衡感覚がありませんでした。直ぐにタクシーにて市立病院へ行くも、今では救急車に乗るべきだったと反省しています。診察の依頼や病状の説明を代わりにしてもらえらるからです。
(裏につづく)

鹿児島サザンインドロータリークラブ

2008～2009年度 クラブテーマ 「夢を語り、果たそう未来への責務」

MR I も受けたが最初は病院に駆けつけるのが早すぎたのか、症状が出ず、一過性脳虚血性発作で5日間程度の入院との診断だった。しかし翌土曜日益々ひどくなる。左上・下肢が殆ど動かさず。月曜日に再度MR I を受けると、今度は脳梗塞症状がはっきり出た。今度は3年はかかる程の診断であった。ショックであったが、1週間後3回目のMR I 検査があり梗塞進行なしという診断だった。後はリハビリしかないとの医者の言葉に勇気と希望がわいてきた。3週間でリハビリ病院へ車椅子での転院となったが市立病院の入院当初は重症患者のみの部屋で、発声できない人、排便が自由に出来ない人、体が動かさない人等と同室だった。自分は急患ではあったが意識、気分は平常であったので、看護師さんのやさしさに感動することが多かった。転院先では自己流リハビリに張り切りすぎて腕が腫れたり、肩を痛めたりした。神経も麻痺していたようで、あとで自己流のリハビリは良くないと思うことだった。8/31 漸く退院したが、最初は1ヶ月ほどの入院希望を出したが最低3ヶ月～6ヶ月の回答だった。リハビリ入院は2ヶ月だったが今はもっと入院すべきだったと思う。他の患者さんには、徘徊する人・昼夜大声出す人・家に帰るとわめく人・妻や家族の名を呼び続ける人が多かった。こういう人は長く入院したくても、6ヶ月過ぎると退院させられる。

経験してわかった事です水分の管理がどんなに大事か良く解りました、今は毎日飲んでます。金曜日の入院は要注意。公立病院は土曜日曜が休みで責任あるお医者さんが休みを取っている。この場合私立病院が良いと思う。現在の状況、気温が低いと足が硬直し筋肉が不自由である。言語障害も出た。最初は歌えなかった。左半身の不自由は口、気管、胃腸までも含みます。今では50mは泳げるようになってきた。

現在の心境としては無病息災より一病息災で良いと思う。医療診断が甘かったのではないかと言う懸念は思わないでも有りません。万事皆塞翁が馬。何事も前向きに捉えると、特別な経験をしたと思う事にしています。残された人生を楽しく生きようと考えようになりました。その意味では、ロータリーは最適な人生道場であると言えます。今年の遠泳申込が来ました。出来れば挑戦したい、菜の花マラソン完走が今年17年連続で切れた事が残念。来年は走りたい。為せばなる。完全に復活すると信じていますし、美しく回復するよう努力します。

H21年4月5日(日) 15:00~17:30
新会員歓迎会 桜咲く甲突川にて 参加34名



梅木会員・柳橋会員・前田由会員



永田会員・
司会の本多会員



出席報告	会員数	出席数	出席率%
第563回3月26日(木)	56	28	50.00
第561回3月12日(木)訂正	56	45	80.36

《次回(第565回)例会のお知らせ》
日時: H21年4月16日(木)
場所: 東急イン2F
プログラム: クラブ協議会
(上期報告・下期計画)

市内他RCプログラム ★例会時間・場所等の変更			
月日曜	RC	プログラム	例会場
4月10日(金)	鹿児島RC	会員卓話 南日本放送 中野寿康会員	山形屋
4月13日(月)	中央RC	社会奉仕フォーラム	山形屋
4月14日(火)	東南RC	フリートーキング	サンロイヤルホテル
4月14日(火)	城西RC	★かごしま環境未来館へ例会場変更	東急イン
4月15日(水)	南RC	会員卓話 武井美智子君	サンロイヤルホテル
4月15日(水)	西RC	会員卓話「九州新幹線全線開業と鹿児島島の観光」竹内攻君	山形屋
4月15日(水)	西南RC	会員卓話 会員数名による5分間卓話	ゆうづき
4月16日(木)	東RC	会員卓話	山形屋
4月16日(木)	北RC	クラブフォーラム(会報雑誌・広報委員会)	東急ホテル